

第105回新型コロナウイルス感染症対策本部会議録

1 開催日時

令和5年4月25日（火） 開会 午前11時30分 閉会 午前12時00分

2 開催場所

庁議室

3 出席者

市長（本部長）、副市長（副本部長）、教育長（副本部長）、企画部長、総務部長、市民生活部長、健康福祉部長、こども子育て部長、都市整備部長、上下水道部長、消防長、教育部長、議会事務局長、監査委員事務局長【14名】

4 欠席者

【0名】

5 出席した事務局職員等

危機管理課長、危機管理課長補佐、危機管理係主事、秘書課長、人事課長、広報広聴課長、暮らし政策課長、健康課長【8名】

6 議題等

- (1) 感染法上の位置付け変更後（5月8日以降）の対応方針について
- (2) その他

7 会議の要旨

本部員	只今から、第105回新型コロナウイルス感染症対策本部会議を始めます。
1 議題	
事務局	※「令和5年5月8日（月）をもって廃止とするガイドライン等」説明（資料1）
本部員	各課で各種支援制度の期限を設けていないものについては、5月8日を目安とするが、5月8日で全て廃止することは難しいので、状況を見極め無理のない形で対応をしてほしい。
本部員	南庁舎1階は来庁者が非常に多く、職員に不安があるため、当分の間シールドは設置することとする。5月8日以降インフルエンザと同じ対応となるが、感染力が落ちているわけではなく、今後も職員に感染者が出てくる。これまでどおり体調不良の場合は出勤を控えるよう対応について、人事課等から発信してほしい。
副本部長	ガイドライン等を廃止するのはわかるが、廃止後どうしていくかを同

	時期に発信しないと職員は対応に困るのではないか。今後の感染症対策について推奨といった柔らかい形でいいので発信してほしい。
本部員	5月8日にガイドライン等は廃止するが、現場で対応に困ることが出てくるので、5月末頃までは会議等を設けながら全庁的に足並みを揃える必要があると思う。
事務局	全庁足並みを揃えて対応できるよう、引き続き危機管理課が中心になり、関係部署への調整は行っていきます。
本部員	例えば高齢者の利用が多く、重症化のリスクが高いといった施設もあるかと思うが、一律ではなく施設の管理者によって柔軟に対応するといった理解でよろしいか。
本部員	ガイドラインで示すことになるとは思うが、利用者の反応によるので、現場の肌感覚で様子をみながら感染拡大前の状況に戻していくからと思っている。
本部長	最近でも他市町でクラスターが発生している。業務継続計画【新型コロナウイルス感染症編】を廃止することだが、本市でクラスターが発生した場合については別途業務継続計画が発動するのか。
事務局	今後、職員の感染状況に応じた対応は各課で行い、複数人の感染が確認されるような場合は関係課で協議のうえ、しかるべき対応を行うこととなる。その場合、今回廃止を予定しているガイドラインを参考に運用をしていく。
本部長	勤務体制を整える必要があるため、クラスター発生時によりかかる特定の業務継続計画がなくなることは心配である。
本部員	今回の事務局提案はあくまで仮の案である。本日この会議の中でいただいた貴重な意見を尊重し、再度、見直すべき点は練り直すこと。その後、全庁的にメッセージを発信し、連休明けに混乱のないよう、大きなところから縮めていくような方向で準備を進めてほしい。
3 その他	
本部員	これをもちまして、第105回新型コロナウイルス感染症対策本部会議を終了します。